

水産科学院 アセスメント・ポリシー

平成31年1月30日

(目的)

- (1) 水産科学院では「北海道大学アセスメント・ポリシー」に基づき、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で示された教育目標への到達度を高めるために教学アセスメントを実施する。

(実施体制)

- (2) 水産科学院の教学アセスメント実施責任者は、学院長とする。
- (3) 水産科学院の教学アセスメントは、水産科学院教育改善委員会において実施する。

(実施及び分析)

- (4) 水産科学院の教学アセスメントは、別に定めるアセスメント・チェックリストにより実施する。
- (5) 評価結果を参考とした教育改革の内容は、積極的に公表する。
- (6) 教学データの取り扱いについては、本学の関係規程等を遵守し、個人情報等の保護につとめる。

水産科学院 修士課程 アセスメント・チェックリスト

水産科学院修士課程の学位授与水準(DP)

DP1	水産科学に関する幅広い知識と専門分野における深い理解
DP2	水産科学を基盤として国際的に活躍できるコミュニケーション能力
DP3	専攻分野における十分な研究能力
DP4	高度の専門性を必要とする職業を担うための卓越した能力

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	大学院生調査	時期未定	1年に1回	修士課程1・2年生	教育環境に対する評価 学習状況に関する項目 進路予定等、回答者自身に関する項目	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示し、今後の教育制度を検討する際の参考とする。	総合IR室
2	修了時調査	1～3月	毎年	修士課程2年生	入学理由、学習目標の達成度、教育内容の評価、在学中の海外経験、学生生活の満足度、本学部の教育に関する要望	Webアンケートシステム	学生	評価に基づき、教育・学生支援体制の見直しを検討する際の参考とする。	水産科学院
3	業界研究セミナー参加企業向けアンケート	2月	毎年	水産科学研究院主催セミナーの参加企業	卒業生の採用状況に関する項目 卒業生の能力に関する項目	質問紙	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラムを検討する際の参考とする。	水産科学院
4	企業等調査(就職先調査)	1～3月	3年に1回	修了生の就職先	卒業生の採用状況に関する項目 卒業生の能力に関する項目	質問紙	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラムを検討する際の参考とする。	総合IR室
5	DPIによるカリキュラム点検	12月	1年に1回	カリキュラム	DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング、カリキュラムマップ、各種調査結果によるDPとカリキュラムの相互参照	水産科学院担当教員	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	水産科学院

水産科学院 博士後期課程 アセスメント・チェックリスト

水産科学院博士後期課程の学位授与水準(DP)

DP1	水圏生物資源の持続的な利用を図るうえで求められる水産科学全般にわたる幅広い知識とその応用力
DP2	先端的分野の研究推進に必要な課題発見能力と優れた発想力
DP3	研究者として自立して研究活動を行う能力
DP4	研究者として国際的に活躍するうえで必要な高度な研究能力と行動力

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容, 質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	大学院生調査	時期未定	1年に1回	博士後期課程1～3年生	教育環境に対する評価 学習状況に関する項目 進路予定等、回答者自身に関する項目	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示し、今後の教育制度を検討する際の参考とする。	総合IR室
2	修了時調査	1～3月	毎年	博士後期課程3年生	入学理由、学習目標の達成度、教育内容の評価、在学中の海外経験、学生生活の満足度、本学部の教育に関する要望	Webアンケートシステム	学生	評価に基づき、教育・学生支援体制の見直しを検討する際の参考とする。	水産科学院
3	業界研究セミナー参加企業向けアンケート	2月	毎年	水産科学研究院主催セミナーの参加企業	卒業生の採用状況に関する項目 卒業生の能力に関する項目	質問紙	企業等の職員	教職員に開示し、今後の教育制度を検討する際の参考とする。	水産科学院
4	企業等調査 (就職先調査)	1～3月	3年に1回	修了生の就職先	卒業生の採用状況に関する項目 卒業生の能力に関する項目	質問紙	企業等の職員	教職員に開示し、今後の教育制度を検討する際の参考とする。	総合IR室
5	DPIによるカリキュラム点検	12月	1年に1回	カリキュラム	DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング, カリキュラムマップ, 各種調査結果によるDPとカリキュラムの相互参照	水産科学院担当教員	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	水産科学院